

大地震

に備えよう!

準備を

しておきましょう!



いつ起こるかわからない。

「もしも」に備え自分と大切な人を守ろう

埼玉県地震被害想定調査では、今後30年以内に約70%の確率でマグニチュード7程度の首都直下地震が発生すると示されています。ライフラインの復旧までには長時間を要することから、日頃の備えが命を守ります。今からできる準備をしましょう。



備蓄の準備できていますか?

水や食料の備蓄

災害発生直後は物資の配給など、行政の支援体制が整うまでに時間がかかることを想定し、3日分(できれば1週間分)を備えておきましょう。

非常食の備蓄

ローリングストック法

最低3日分、できれば1週間分

普段から食べているレトルト食品やフリーズドライ食品などを多めに買い置き、定期的に古いものから食べ、食べた分を買い足すことにより、賞味期限が1年程度でも「非常食」として活用できます。



水の備蓄

水(飲料用)は
1人1日3リットル



7日分
程度

カセットコンロ

お湯を沸かすことができるため、即席麺など、食べられる食料の幅が広がります。

ガスボンベ
1本で約60分
使用可能

1カ月で
15~20本
必要



災害用トイレの備蓄

災害時には、施設の損壊などにより普段使用しているトイレが使用できなくなる場合があります。実際に、令和6年能登半島地震でもトイレが使用できない事態が多く発生しました。災害時のトイレ環境は、体調管理の面で非常に重要です。トイレの回数を減らすために飲食を我慢すると体調を崩したり、病気の原因になりますので、**災害用トイレは必ず備蓄**しましょう。

災害用トイレの備蓄

4人家族の場合
約140回分必要

$$\begin{matrix} 1人1日 \\ \text{約}5\text{回} \end{matrix} \times \begin{matrix} \text{家族の} \\ \text{人数分} \end{matrix} \times \begin{matrix} 7\text{日分} \\ \text{程度} \end{matrix} =$$



家族の状況

に応じた備蓄



防災情報を入手しましょう

川口市LINE公式
アカウント

Yahoo! 防災速報



防災行政無線無料テレホンサービス▼

市の防災行政無線の放送内容を電話で確認できます。

☎0800-800-4344
(通話料無料)

問い合わせ…危機管理課 ☎048-242-6357 FAX048-257-3535

10月の第3日曜日は
『川口市民ボランティアの日』

テーマ
ニコニコ
2525笑顔ボランティア

第25回

ボランティア見本市



市民活動団体紹介ブース



各団体の活動発表や物品販売など

ふれあいステージ



歌やダンスで会場を盛り上げます。

クイズラリー

クイズに正解すると、景品がもらえます♪

ボランティア体験コーナー(事前申込制)

内容 手話体験、盲導犬体験、白杖体験、車いす体験など

対象 小・中学生

申込 9月7日(月)9:00~13日(日)17:00に
申込フォームで
(申込多数の場合は抽選)

※詳細はかわぐちボランティアセンター
ホームページをご確認ください。



手話体験、
盲導犬体験など



白杖体験、
車いす体験



▲市ホームページ

問い合わせ…協働推進課 ☎048-227-7633(火~土曜日(祝・休日を除く)9:00~17:15) FAX048-226-7718